

**第21期 人材マネジメント研究会 開催のご案内****研究テーマ：「働き方改革から“働きがい改革”へ～  
ワーク・エンゲージメントを考える」**

- ◆ 会 期： 2020年7月30日(木)～11月20日(金) (全5回)
- ◆ 会 場： 大阪科学技術センタービル内セミナールーム  
(大阪市西区鞆本町1-8-4)
- ◆ 講 師： 金 井 壽 宏 氏 (立命館大学 食マネジメント学部 教授  
神戸大学 名誉教授)  
平 野 光 俊 氏 (大阪商業大学 総合経営学部 教授  
神戸大学 名誉教授)
- ◆ ゲスト講師： 島 津 明 人 氏 (慶應義塾大学 総合政策学部 教授)  
(出講順) 中 尾 文 香 氏 (特定非営利活動法人ディーセントワーク・ラボ  
代表理事)  
松 澤 巧 氏 (味の素株式会社 執行役員 人事部長)  
山 崎 大 祐 氏 (株式会社マザーハウス 代表取締役副社長)  
中 原 淳 氏 (立教大学 経営学部 教授)
- ◆ 対 象： 人事・人材開発部門および経営企画部門の方々など

**開催にあたって**

現在、多くの日本企業がダイバーシティの推進に取り組んでいます。特に近年は、性別、国籍、年齢といった面での多様化に加えて、働き方改革の進展による働き方の多様化・柔軟化も広がっています。今後、ますます多様化する人材が組織に定着し、そして活躍してさらに成長してもらうため、人事部門にはどのような取り組みが求められるのでしょうか。

今期の本研究会では、人材と働き方がいっそう多様化していく時代の人材マネジメントのあり方について、「ワーク・エンゲージメント」という概念を手掛かりに検討してまいります。職場内のコミュニケーションや社員のキャリア開発支援、組織における理念・ビジョンの浸透など、ワーク・エンゲージメント向上という観点から企業の様々な取り組みに注目するとともに、学術的論点も踏まえながら自社への応用展開のヒントを探ります。

# 【研究テーマ】「働き方改革から“働きがい改革”へ～ ワーク・エンゲージメントを考える」

## コーディネーター



立命館大学 食マネジメント学部 教授  
神戸大学 名誉教授

**金井 壽宏 氏**



大阪商業大学 総合経営学部 教授  
神戸大学 名誉教授

**平野 光俊 氏**

【略歴】 1954年生まれ。京都大学教育学部卒業。神戸大学大学院経営学研究科修士課程修了。マサチューセッツ工科大学と神戸大学でそれぞれPh.D（マネジメント）と博士（経営学）を取得。

リーダーシップ、キャリア、モチベーション、組織変革・組織開発など、経営学のなかでも人間の問題に深くかかわるトピックを主たる研究分野としている。著書に『変革型ミドルの探究』『企業者ネットワークの世界』『ニューウェーブ・マネジメント』『会社の元気は人事がつくる―企業変革を生み出すHRM』（共著）など多数。

【略歴】 1957年生まれ。早稲田大学商学部卒業。1980年ジャスコ（株）（現イオン）入社、カンパニー人事部長、グループ戦略室次長を歴任。その間、1998年神戸大学で博士（経営学）取得。

2002年に神戸大学大学院経営学研究科助教授。2006年より同教授。2019年より現職。主な研究テーマは、人的資源管理、組織行動、キャリア開発。著書に『日本型人事管理・進化型の発生プロセスと機能性』『人事管理・人と企業、ともに生きるために』『日本の人事システム・その伝統と革新』など多数。

### <指導講師からのメッセージ>

労働人口の減少による慢性的な人材不足やイノベーションの枯渇などの課題を解決するために、組織のダイバーシティ推進に注力する企業が増えています。同時に、多様な人材の包摂に資するインクルージョンも重要な課題になりました。本来、多様性が高まるほど組織の方向性は拡散してしまうため、人材の多様化と組織への一体化をうまく両立させるマネジメントが望まれています。

今期は、こうした時代における人材マネジメントを考える切り口の一つとして、ワーク・エンゲージメントに着目します。ワーク・エンゲージメントは、仕事への動機づけから能力開発、そして生産性向上に至るまで、個人の多様性を尊重しつつ組織への定着と活性化を考えるうえで有効な示唆を与えてくれます。学術的な視点と企業事例に学びながら、今求められる人材マネジメントについて探求します。

※各回のコーディネートは、金井壽宏氏・平野光俊氏のいずれかもしくは両名で担当いたします。

## 研究会のすすめ方

本研究会ではゲストスピーカーの講義を聴くだけでなく、コーディネーター（金井壽宏氏・平野光俊氏）の進行のもと、質疑応答やグループディスカッションに十分な時間を割くようにしております。

その時間を通して、講義内容への理解、課題に対する学習を深めていきます。

## プログラム

※ 新型コロナウイルスの影響など諸事情により、プログラムや各会合の進行に変更が生じる場合がございます。予めご了承ください。

<p><b>第1回会合</b></p> <p>7月30日(木)</p> <p>14:00~19:30</p>	<p><b>『ワーク・エンゲージメントの理論と応用』</b> ～ワーク・エンゲージメントを高めるために人事は何をすべきか～</p> <p>ゲスト講師：慶應義塾大学 総合政策学部 教授 島津 明人氏</p> <hr/> <p>18:00~19:30 懇親交流会</p>	<p><b>〔島津明人氏略歴〕</b></p> <p>2000年早稲田大学大学院文学研究科心理学専攻博士後期課程修了、博士(文学)。公認心理師、臨床心理士。東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野・准教授などを経て、2019年4月より、慶應義塾大学総合政策学部・教授(現職)。専門は産業保健心理学、行動科学。主な著書に「ワーク・エンゲージメント：ポジティブ・メンタルヘルスで活力ある毎日」(労働調査会)など。</p>
<p><b>第2回会合</b></p> <p>8月24日(月)</p> <p>14:00~18:00</p>	<p><b>『健常者と障がい者がやりがいを共有する働き方改革』</b> ～職場のダイバーシティ推進と対話もたらすエンゲージメント向上～</p> <p>ゲスト講師：特定非営利活動法人ディーセントワーク・ラボ 代表理事 中尾 文香氏</p>	<p><b>〔中尾文香氏略歴〕</b></p> <p>2009年より福祉事業所で働く障がい者の働きがいと給料向上を目的とした「テミルプロジェクト」を企画・運営。2013年NPO法人ディーセントワーク・ラボを設立し、福祉事業所がつくる小物ブランドequalto(イクォルト)事業を実施。2017年より企業を対象に障がい者雇用やSDGsに関するコンサルを行う。組織での対話を促す研修も企画・実施している。2016年9月東洋大学大学院福祉社会デザイン研究科博士後期課程修了。社会福祉士。博士(社会福祉学)。主な著書に「障害者への就労支援のあり方についての研究(風間書房)」がある。</p>
<p><b>第3回会合</b></p> <p>9月16日(水)</p> <p>14:00~18:00</p>	<p><b>『自律的キャリア開発支援を通じたワーク・エンゲージメント』</b> ～個人と会社の共成長の実現を目指して～</p> <p>ゲスト講師：味の素株式会社 執行役員 人事部長 松澤 巧氏</p>	<p><b>〔松澤 巧氏略歴〕</b></p> <p>1987年大学卒業後、味の素株式会社入社。川崎工場総務部に配属。その後、本社人事部等の勤務を経て、2003年に管理部門担当役員として、タイ味の素社出向(2008年まで)。2008年から2014年まで本社人事部。2014年から2017年まで、コーポレート部門統括役員として、ブラジル味の素社出向。2017年より現職。</p>
<p><b>第4回会合</b></p> <p>10月9日(金)</p> <p>14:00~18:00</p>	<p><b>『理念・ビジョン思考の組織のつくり方』</b></p> <p>ゲスト講師：株式会社マザーハウス 代表取締役副社長 山崎 大祐氏</p>	<p><b>〔山崎大祐氏略歴〕</b></p> <p>2003年慶應義塾大学総合政策学部卒業後、ゴールドマンサックス証券にてエコノミストとして日本及びアジア経済の分析・調査・研究や各投資家への金融商品の提案を行う。2006年、山口絵理子と共に「途上国から世界に通用するブランドをつくる」を理念とする株式会社マザーハウスを立ち上げ、2007年から取締役副社長として本格的に経営に参画。2019年3月より現職。年間の半分は途上国を中心に海外を飛び回り、マーケティング・生産面サイドを管理している。このほか、株式会社Que社外取締役や日本フラインドサッカー協会外部理事なども務める。</p>
<p><b>第5回会合</b></p> <p>11月20日(金)</p> <p>14:00~18:00</p>	<p><b>『ワーク・エンゲージメントを高める部下との関わり方』</b> ～リーダー・管理職に獲得させたいフィードバックスキルとは何か?～</p> <p>ゲスト講師：立教大学 経営学部 教授 中原 淳氏</p>	<p><b>〔中原 淳氏略歴〕</b></p> <p>博士(人間科学)。専門は人材開発論・組織開発論。東京大学教育学部卒業、大阪大学大学院人間科学研究科、メディア教育開発センター(現・放送大学)、米國・マサチューセッツ工科大学客員研究員、東京大学講師・准教授等をへて、2017年～2019年まで立教大学経営学部ビジネスリーダーシッププログラム主査、2018年より現職就任。単著(専門書)に「職場学習論」(東京大学出版会)、「経営学習論」(東京大学出版会)。一般書に「研修開発入門」[駆け出しマネジャーの成長戦略]「アルバイトパート採用育成入門」など、他共編著多数。</p>

**〔各会合の進行について〕** 各会合は、講師のコーディネートのもとで進行します(※通常の流れは以下の通り)

1. 講師によるイントロダクション
2. ゲストスピーカー講話(約90分)  
質疑応答
3. グループ討議/全体討議(90分以上)  
～ゲストを交えて講師のコーディネートのもとで進行～
4. 解説/まとめ

◆企画委員 本研究会の発足にあたり、主旨へのご賛同や企画へのご協力をいただいた方々

石井 直樹 氏 (ハウス食品グループ本社株式会社 人材開発部 人材開発課長) 藤原 恵 氏 (株式会社大丸松坂屋百貨店 本社人材開発部 部長 大丸大阪・心斎橋店担当)  
 海藏寺 寿之 氏 (株式会社竹中工務店 人事部能力開発部 副部長) 堀内 えり子 氏 (オンキヨー株式会社 総務人事部 副部長)  
 加藤 美佳子 氏 (ミズノ株式会社 人事総務部 担当次長) 本村 弘則 氏 (日東電工株式会社 人材統括部タレントマネジメント部長 兼  
 田村 史生 氏 (パナソニック株式会社 人事職能企画室 室長) 全社技術部門 副CTO)  
 東海 圭祐 氏 (近鉄グループホールディングス株式会社 人事部 課長) 柳父 孝則 氏 (参天製薬株式会社 日本事業 戦略企画統括部  
 東條 充孝 氏 (オムロン株式会社 グローバル総務部 京都事業所 事業所長代理) 事業推進・人材開発部長)

※50音順

◆実施要領・申込要領

- ◇会 期：2020年7月30日(木)～11月20日(金) (全5回)
- ◇会 場：大阪科学技術センタービル内セミナールーム (大阪市西区靱本町1-8-4)
- ◇主 催：一般社団法人 日本経営協会
- ◇受講登録：1社につき2名様までの受講登録が可能です。(代理出席可)
- ◇参加料：(1社あたり)

	1名登録の場合			2名登録の場合		
	参加料	消費税	合計	参加料	消費税	合計
本会会員	100,000円	10,000円	110,000円	160,000円	16,000円	176,000円
一 般	135,000円	13,500円	148,500円	200,000円	20,000円	220,000円

- ◇申込方法：下記参加申込書に必要事項をご記入のうえ、下記事務局までFAXまたは郵送でお申込みください。折り返し参加要領と参加券をお送りいたします。
- ◇申込締切日：2020年7月20日(月)
- ◇定 員：25社程度
- ◇お支払方法：お申込到着後、本会から請求書と振り込み用紙をご送付いたしますので、開講の3営業日前までに請求書に記載の指定口座にお振り込みください。(経理処理等の都合にて遅れる場合はご一報下さい。)  
 \*振り込み手数料は貴社にてご負担ください。  
 \*領収書の発行は省略し、「銀行振込金受領書」をもって代えさせていただきます。
- ◇その他：お振込みいただいた参加料は原則として返金いたしかねますので、ご都合が悪くなられた場合は代わりの方のご登録をお願いいたします。

◆お申込・お問合せ先

◎一般社団法人 日本経営協会 関西本部「人材マネジメント研究会」事務局 (担当：原・佐々木)  
 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル5階  
 TEL 06-6443-6962 FAX 06-6441-4319 E-Mail yu-hara@noma.or.jp

㊤5.5

キ-リ-ト-リ-線

2020年 月 日

NOMA 「第21期人材マネジメント研究会」参加申込書

一般社団法人 日本経営協会会員  一般

- (1) 会社(団体)名： \_\_\_\_\_
- (2) 住 所：〒 \_\_\_\_\_ TEL ( ) - \_\_\_\_\_
- (3) 連絡担当者氏名： \_\_\_\_\_ 所属役職名 \_\_\_\_\_ FAX ( ) - \_\_\_\_\_  
 (請求書送付)

◆登録者

氏 名 (フリガナ)	所属・役職名	勤務先住所	連絡先
フリガナ		〒	TEL ----- E-mail
フリガナ		〒	TEL ----- E-mail

参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。  
 ①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナー・イベントなど本会事業のご案内  
 なお、②がご不要の場合は□にチェックしてください。 — □ 不要

本コースは、運営において参加者各位の氏名、勤務先名、所属・役職名を記載した参加者名簿を本講座の参加者全員に配布することが必要ですので、このことを同意のうえお申し込みください。